

センターナンバーキット

この度は、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

製品の取り付けは、プロショップ等、知識、技術のある所で確実に行ってください。

取り付けに自信のない方、この説明書でわからない方は取り付けをしないで下さい。そういった方のクレームはお受けできません。

取り付け後の事故等に関しまして、当社は一切の責任は負いませんので、ご理解、ご了承いただけますようお願いいたします。

取り付けを開始された時点でこの説明書の内容に同意されたこととさせていただきます。

セット内容

土台、ナンバー灯、ナンバー枠、配線ブリップ、コーキング、六角キャップボルト2本、ボルトカバー2個、穴あきボルト M6ボルト・平ワッシャ・Sワッシャ2セット、平端子2個、リベット

取り付け説明、注意事項

- 1、土台にナンバー灯を固定し、配線は下の小さな穴から外に出しておく。写真1
- 2、土台を付属のボルトでリアゲートに固定してください。上左右は黒色のキャップボルト、右下は穴の開いたボルト、左下は純正のボルト。上左右のキャップボルトは付属のゴムキャップをかぶせる。
- 3、ナンバー灯の線を右下の穴あきボルトから内側に通し、コーキングを塗る。写真2
- 4、ナンバー灯の線はボディに通し、フロアの配線の通っている箇所から、ボディ外側に出す。写真3
- 5、ナンバー灯の線の先に、付属の平端子を装着し、純正のナンバー灯のカプラーに差し込む。ビニルテープなどでしっかり絶縁する。プラスマイナスあり。

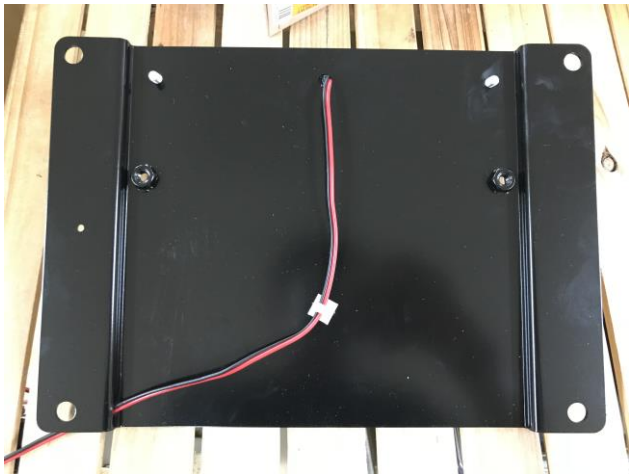


写真1



写真2



写真3



令和3年10月1日よりナンバーにかぶる部分のフレームの上限が上部は10mm以下という決まりができました。このナンバーフレームは13mmありますが、実際にナンバープレートにかぶっているのは約9mmなので車検に問題はありません。検査員に指摘された際はこちらを見せて説明してください。

JB74シエラの車検についての注意事項

普通車であるJB74は、ナンバー及びナンバー土台がボルトを緩めれば外す事ができる構造は車検不可という決まりがあります。車検の際に指摘されれば、土台右側の小さな穴を使用し付属のリベットでボディと固定してください。



発売元、問い合わせ

〒613-0036

京都府久世郡久御山町田井新荒見253-1

ハイブリッジファースト

TEL 0774-48-1167